

地区	地区No.	出された意見(個人が特定される意見は除いてあります。) ※うす黄色のマスは今回掲載分の意見	意見掲載日
河輪・五島・白脇	7	耕作地拡大希望者へ農地を集積する方針は大いに進めていただきたい。不耕作地を少しでも減らしたい。	R3.1.29
河輪・五島・白脇	7	五島地区は高齢化に伴い、他所からの入り作が増えている。	R3.1.29
河輪・五島・白脇	7	入り作は問題ないが、用排水路への土砂の落下に無頓着だったり、水路の堆積土除去や草刈りについては知らん顔で苦情がよくある。排水路の泥揚げは地先の者が互いに半分ずつ出すようにお願いしている。	R3.1.29
河輪・五島・白脇	7	農地の貸借の時、貸主や仲介者は地元のルールや慣習を借主に伝えてほしい。	R3.1.29
河輪・五島・白脇	7	用水路のパイプライン化をお願いしたい。	R3.1.8
河輪・五島・白脇	7	五島の畑を借りているが、大きめの側溝(幅・深さ80cm位)に砂が大量にたまっている。とても個人では出すことができないため困っている。	R3.1.8
河輪・五島・白脇	7	露地野菜の新規就農者です。10年で5ha以上にしたい。今回のような情報はどんどん活用したい。	R3.1.8
河輪・五島・白脇	7	地図の耕作放棄地を紹介してほしい。	R3.1.8
河輪・五島・白脇	7	現在耕作地域がかなり広がっており地域ごとにある程度まとめて増やしていきたい。一枚の面積も2反程度にしていかないと非効率のため耕作地の交換も視野に入れたい。	R3.1.8
河輪・五島・白脇	7	耕作放棄地が増加傾向	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	高齢者の後継者不足	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	大型農家の農地集積不足(特に畑)	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	新規就農者の不足→放棄地増加	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	他町人への貸与促進化(町内では不可)	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	農業は儲からないため、新規就農者が少ない	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	農家は元々個人事業主で、共同化等が難しい	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	高齢者は自分の代で農業は終わりと考えているのか	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	担い手って何?定義…	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	五島・白脇地区の水稻担い手が少ない	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	畑は入り作(面積も大きい)希望者が多いが、水稻がない	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	白脇地区が担い手に集積されるのか…	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	広域で考えた方が良い	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	担い手不足⇔大口農家は面積不足	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	白脇…市街化区域、調整区域(農業がやりにくい環境になっている)	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	地元農家に、迎え入れてもらえるか	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	耕作放棄地を解消していきたい	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	農地=財産、貸してくれない	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	農業を守る、農地を守る、農家を守る	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	五島地区の担い手が思ったよりも多い(17名)	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	全体的に農地面積に対して、担い手が少なすぎる。※農家さんの高齢化で先行きが不安	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	耕作放棄地が意外にあると思う	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	担い手の方の課題と興味について、農地の確保と耕作地の集約(効率的な農業を目指している?)	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	山林化している放棄地は少ない	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	現状の耕作放棄地なら再生が可能ではないか?	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	担い手が不足している?	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	高齢化が進み担い手不足	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	新規就農者があまり増えない	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	高齢化が進んでいる	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	水田の担い手が少ない	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	水田の規模拡大者がいない(少ない)	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	それぞれの各地区における独自の担い手が居れば、地域農業の今後明るい材料も出て来ようかと…	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	農業施策も地域性を生かしたものを打ち出すことが容易となるが、この地域は河輪・五島・白脇にまたがった同一の担い手が複数居るということで、それなりの広域的な農業形態でなければ担い手が生まれにくい、という状況が見えてくる。	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	新たに気付いたことではありませんが、同地区内での農地集約、担い手発掘は困難な状況。今後は今まで以上に農業への一般法人参入、適格法人化への推進、様々な制約の多すぎる農地法等の改正、例えば下限面積の撤廃等…	R2.12.21

河輪・五島・白脇	7	担い手が少なく、今後の農地利用が心配である	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	市街化が進んで毎月のように宅地申請ができる状態である	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	河輪地区においては、田畑共地区内の担い手に任されており、農地の保有していても、実経営されている農家の減少が見られる	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	実農業経営者が少なく、高齢者が多く後継者がいない状況が見られる	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	担い手の人数が少ない、特に河輪・白脇	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	後継者について、五島では「70才以上で後継者がいない人」が3名いることを考えると、今後担い手への集約が進みそう	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	担い手が少ないことから、今後の集約について心配されている方が多いと思った	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	耕作地拡大を希望している担い手が意外と多く感じた	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	耕作放棄地が多いと感じられるコメントがあつて意外だった	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	担い手、後継者が少ない	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	今後の農地集積はどうなっていくのか…	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	(アンケート)思ったより拡大希望の担い手が多い、意外だった	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	瓜内60才以下いない。サラリーマンの息子が、定年になれば農業を受け継ぐかも	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	河輪の水田は1名の担い手にお任せ状態。それ以外は、1反とかでやっている人が多い	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	先祖代々の畑を貸すことに抵抗がある地主が多い(信頼しているから貸せる。他の人には貸さない、という地主が多い)	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	農業をやりたい人は潜在的に多いが、農地法の制限が足かせになっている。やりたい人がやりやすいように、貸す人が貸しやすいようにならないか…	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	農地の管理にデメリット(お金がかかるとか)がないと手離さない	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	農業は儲からない。機械も高額で、コストがかかるため、やめていく人もいる。国とかが補助する制度がないか	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	担い手がいるうちに、「農地の確保」効率的な耕作ができるように。そのためには、集積が必要	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	外の地区から入っていった時、地元のルール、マナーなど知らないことが多かった。地元のルールを教える場も必要。地元根差していくこと	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	規模拡大をしていく中で、人材育成が追い付かない。免許が必要なオペレータが少ない。(育てていない。時間がかかる)	R2.12.21
河輪・五島・白脇	7	”農業や農地を守る”といっても、色々な視点がある。五島の特産はエシヤレット、地域の特産を守ることも大事	R2.12.21